令和6年度

インフルエンザ予防接種についてのお知らせ

玉東町長 前田 移津行

10月よりインフルエンザの予防接種が始まります。接種や費用助成の方法が年齢により異なりますので、下記をよくお読みいただきますようお願いいたします。

新型コロナワクチンとの同時接種も可能です。詳しくは、接種医療機関へお尋ねください。

記

1、接種期間

令和6年10月1日～令和7年3月31日

2、接種と費用助成の受け方

65歳以上の人

◆接種医療機関一覧（裏面）に掲載している病院では、自己負担1,000円で接種を受けることができます。予診票と説明書も病院に備え付けてあります。

◆裏面以外の医療機関で接種される場合は、町が発行する予診票等が必要になりますので、接種前に玉東町役場保健こども課に取りに来てください。予診票がないと、助成が受けられない場合があります。

64歳以下の人

◆任意接種ですので、指定の医療機関はありません。かかりつけ医へご相談ください。

◆接種医療機関一覧（裏面）の玉名郡市内の医療機関では、接種と併せて費用助成の手続きができます。接種費用から助成額を差し引いた額を自己負担として医療機関に支払い、保健こども課での払い戻しの手続きの必要はありません。

◆裏面以外の医療機関では、接種費用の全額を一旦病院で支払い、領収書（接種した人の氏名・ワクチン名が記載されたもの）と印鑑を持って玉東町役場保健こども課で払い戻しの手続きを行ってください。その際には、振込先の口座がわかるもの（通帳など）が必要です。

生活保護世帯の人

◆接種費用を一旦病院で支払い、医療機関で支払った分の領収書（接種した人の氏名・ワクチン名が記載されたもの）と印鑑を持って玉東町役場保健こども課で払い戻しの手続きを行ってください。

3、医療機関へ持っていくもの

本人確認ができるもの（マイナンバーカード・保険証・免許証・子ども医療費受給者証等）を持参してください。

4、対象者・費用助成内容

対象者	助成内容	接種の種類及び健康被害の対応
65歳以上 60～64才の方で心臓、腎臓または呼吸器の機能に障害があり、身の回りの生活が極度に制限される方、ヒト免疫不全ウイルス（HIV）による免疫の機能に障害があり、日常生活がほとんど不可能な方	自己負担 1,000 円 （接種費用から 1,000 円引いた額を町が助成します）	予防接種法により、本人の希望で接種できます。 <u>義務接種ではありません。</u> 健康被害が生じた場合は、予防接種法による救済措置により対応します。
高校生～64歳	1,000 円を助成 （接種費用から 1,000 円を引いた額が自己負担になります）	任意接種です。健康被害が生じた場合は、独立行政法人医薬品医療機器総合機構法による救済措置を受けられる場合があります。
中学3年生以下	自己負担0円 （接種費用全額を町が助成します）	
生活保護世帯	自己負担0円 （自己負担分を全額助成します）	対象年齢を参照してください。

5、インフルエンザについて

インフルエンザとは

咳やくしゃみなどで、インフルエンザウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。症状は、突然の高熱、頭痛、関節痛、筋肉痛などの強い全身症状やのどの痛み、鼻水などがみられます。気管支炎や肺炎などを合併し、重症化することが多いのも特徴です。流行すると65歳以上の高齢者の死亡率が普段より高くなるため予防することが大切です。

予防接種後の副反応について

副反応として、注射部位の跡が赤みを帯びたり、腫れたり、痛んだりすることがありますが、普通2～3日で治ります。接種後数日から2週間以内に発熱、頭痛、けいれん等の症状が現れた場合は速やかに医師の診察を受けてください。

予防接種を受ける前に

予防接種についての説明書を医療機関で読んで、必要性や副反応について理解し、体調の良い時にかかりつけ医と相談のうえ接種しましょう。

予防接種後の注意

- ・インフルエンザワクチン接種後 24 時間は、副反応に注意し観察しておく必要があります。特に接種直後30分以内は健康状態の変化に注意してください。
- ・接種当日の入浴は差し支えありません。過激な運動、大量の飲酒は、それ自体で体調に変化をきたす恐れがあるので、接種後24時間は避けるようにしてください。

裏面に接種医療機関一覧があります

問い合わせ先
玉東町役場 保健こども課
電話85-3135